

平成24年第3回竜王町議会定例会（第2号）

平成24年9月11日

午後1時00分開議

於 議 場

1 議 事 日 程（2日目）

- 日程第 1 議第34号 竜王町防災会議条例および竜王町災害対策本部条例の一部を改正する条例
- 日程第 2 議第35号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第3号）
- 日程第 3 議第36号 平成24年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）
- 日程第 4 議第37号 平成24年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正予算（第1号）
- 日程第 5 議第38号 平成24年度竜王町下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第 6 議第39号 平成24年度竜王町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 日程第 7 議第40号 平成24年度竜王町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 日程第 8 議第41号 平成24年度竜王町水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第 9 議第42号 平成23年度竜王町一般会計歳入歳出決算認定について
- 日程第10 議第43号 平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定について
- 日程第11 議第44号 平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）歳入歳出決算認定について
- 日程第12 議第45号 平成23年度竜王町学校給食事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第13 議第46号 平成23年度竜王町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第14 議第47号 平成23年度竜王町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第15 議第48号 平成23年度竜王町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第16 議第49号 平成23年度竜王町水道事業会計決算認定について

2 会議に出席した議員（12名）

1番	小森重剛	2番	竹山兵司
3番	若井敏子	4番	岡山富男
5番	山田義明	6番	内山英作
7番	貴多正幸	8番	古株克彦
9番	松浦博	10番	西村公作
11番	菱田三男	12番	蔵口嘉寿男

3 会議に欠席した議員（なし）

4 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	竹山秀雄	代表監査委員	吉田定男
教育長	岡谷ふさ子	会計管理者	赤佐九彦
総務政策主監	福山忠雄	住民福祉主監	田中秀樹
産業建設主監	村井耕一	総務課長	奥浩市
政策推進課長	杼木栄司	生活安全課長	若井政彦
住民税務課長	犬井教子	福祉課長	吉田淳子
健康推進課長	嶋林さちこ	産業振興課長兼 農業委員会事務局長	井口和人
建設水道課長	竹内修	教育次長	山添登代一
学務課長	市田太芽男	生涯学習課長	田邊正俊

5 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	松瀬徳之助	書記	白井由美子
--------	-------	----	-------

開議 午後1時00分

○議長（蔵口嘉寿男） 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員数は、12人です。よって、定足数に達しておりますので、これより平成24年第3回竜王町議会定例会を再開いたします。

これより本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第1 議第34号 竜王町防災会議条例および竜王町災害対策本部条例の一部を改正する条例**

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第1 議第34号を議題として質疑に入ります。

質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第1 議第34号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第1 議第34号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 議第35号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第3号）

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第2 議第35号を議題として質疑に入ります。

質疑ありませんか。4番、岡山富男議員。

○4番（岡山富男） 議第35号 平成24年度竜王町一般会計補正予算の中で、竜王小学校の施設整備事業の中で、当初委員会の中でちらっと聞かせてもらったんですが、そのときには、プールの横のところはもうがたがたの道になっているというか設備になっていて、そこを舗装するというように聞かせてもらっていたんですが、そこが今回取りやめになったというように聞かせてもらいました。この取りやめになった理由、またそのときの予算がどれだけその分で減額になった

のか質問したいと思います。

○議長（蔵口嘉寿男） 山添教育次長。

○教育次長（山添登代一） ただいま岡山議員さんから竜王小学校の体育館等の改修工事につきましての御質問をいただきました。今回補正でお願いをさせていただいております部分につきましては、体育館の屋根、床、またプールの屋根、プールサイドの改修、また学童保育所として使用しております教室の改修、また校舎北側の倉庫の一部改修、また灯油の貯蔵庫の改修ということで今回補正をお願いさせていただいております。

この中で、前回、教育民生常任委員会の中で、教育委員会といたしまして改修をしていきたいという考え方の中で、外構の駐車場の舗装という部分も考えておったところでございますけれども、今回はその分について見送りをさせていただいております。今回の補正減になりました部分については約400万円程度でございます。

今後、竜王町の小学校の改築計画もございます中で、これも見据えた中で、今後対応させていただきたいというふうに考えております。

以上、回答とさせていただきます。

○議長（蔵口嘉寿男） 4番、岡山富男議員。

○4番（岡山富男） 特に400万円のできるということはあるんですが、その中でもこの駐車場の舗装という部分、単なる駐車場の舗装をせよというだけで、それをやめるというのであれば納得はいくんですが、やはりその横にプールがありまして、そのプールのところに、やはり風が強く吹いたりすると、砂ぼこりが舞い散って、プールの中に入ったりしています。こういうのは現実に私は何回も見させてもらっているんです。

竜王西小学校、また中学校、幼稚園等は、そういう周りに舗装とか芝生を張ったりとか、そういうことで対応されているんですが、竜王小学校のみそういうことになっておりまして、そういう舞い散った中を子どもたちが夏場プールをしている。やっぱりそうなってくると、砂ぼこりをプールの中に入っているやつを体に吸っているという状態になってくると思うんですよ。そういうのは体にもあんまりよくないし、環境面にもよくない。今までもそういう形から、あっこは穴ぼこがたくさん出ていて、PTAの方が修復もされております。そういうなんを考えると、今、この400万円のそれを削って、単なる削るだけという形は私にとってはちょっとおかしいん違うかなと思うんです。教育委員会としては、それは

要望されていると思うんですが、執行部側として、やはり町長とかの考え方、そういうなんはどのような感じを持っておられるのか、やっぱり10年後しかできませんと言うのか、やはり次の段階で、近いうちにそこは考えて、来年度の子どもたちがプールに入るまでにやりますとか、そういうなんをどういうふうに考えておられるのかお伺いします。

○議長（蔵口嘉寿男） 奥総務課長。

○総務課長（奥 浩市） ただいま岡山議員より再質問ということで、竜王小学校体育館等改修工事における舗装についての取りやめについての御質問等をいただいたわけでございます。

冒頭、前段、小学校につきましては10年を目途に改築をしていくということから、施設のレイアウト等も大幅に変更等も考えられるわけでございます。当初の小学校の改修工事におきまして、トイレ等を中心に整備が今進んでおります。今回、体育館とプールについては改修をお願いするものでございまして、あわせてバス車庫、倉庫が建設当時からそのままの状態になっておりまして、かなり景観上もよくないということもございまして。今般、またあわせて灯油等の保管庫についても法令に照らし合わせますと、消防からも指摘を受けるような状況から、速やかに改修等を行う必要があります。

そうした中で、やはり今議員のほうからも仰せがございました駐車場の舗装という部分もございまして、やはりあと10年を見越した中で、舗装については御辛抱いただきながら、バス車庫について、30年以上このままになっておりますので、そちらを改修させていただくということ、あわせて危険物の保管庫を設置させていただきたいというように予算の中で編成をさせていただいております。

以上でございます。

○議長（蔵口嘉寿男） 竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 竜王小学校の改修につきましては、先日、まだ途中のところもありましたですけど、行ってまいりまして、きれいにでき上がっているところはよくなったなという思いであります。

今、まあ岡山議員さん御指摘の、たちまちにほこりが立って、そして砂ぼこりとなってプールなんかに入ってんの違うかということでございますので、これまた私、現場のほうへもう一度参りまして、よく見てまた、課長はあのように答えましたですけれども、あわせまして検討させていただきたいというぐあいに存じます。よろしくお願いたします。

○議長（蔵口嘉寿男） ほかに質疑はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結し、討論は省略して、本案は総務産業建設常任委員会に審査を付託いたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） 御異議なしと認めます。よって、日程第2 議第35号は総務産業建設常任委員会に審査を付託いたしますので、会期中に審査をしていただき、その経過と結果を議長まで報告願います。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第3 議第36号 平成24年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）  
補正予算（第1号）**

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第3 議第36号を議題として質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。これより採決を行います。

日程第3 議第36号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第3 議第36号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第4 議第37号 平成24年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）
補正予算（第1号）**

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第4 議第37号を議題として質疑に入ります。

質疑ありませんか。7番、貴多正幸議員。

○7番（貴多正幸） 議第37号 平成24年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正予算（第1号）について質問をいたします。

初日の本会議において、町長の提案理由の中で、これは医科・歯科ともにです

けれども、4月時の人事異動の関係で人件費がちょっと余ってきたと言ったら語弊がありますけれども、残ってきた分について、実績見込みにより医薬品衛生材料費に、医科ですと229万2,000円、歯科ですと12万7,000円ですか、の増額というふうに言わはったわけです。

この実績見込みと言うておられたんですけれども、議員のほうには、実際どのような数字の移動があったのかとか、どんだけ出てきたのかという数字を一切、きょうの全協でもお示しいただかなかったので、ここで4月から、これは医薬品衛生品代については翌月払いですかね、だから7月までで結構ですので、4月から7月までの医薬品衛生材料費がどれだけ要ってるのかという数字を医科・歯科ともに出していただいて、また月ごとの数字も出していただきたいなと思うんですが、よろしく願いいたします。

○議長（蔵口嘉寿男） 犬井住民税務課長。

○住民税務課長（犬井教子） ただいまの貴多議員さんの医科・歯科の薬品代についての御質問でございますけれども、それぞれに人件費の補正が人事異動によりまして起こりました関係で、今後補正が見込めるものに対しましての今回補正をさせていただきました。

御質問の医科・歯科会計の月別の薬品代ということでございますけれども、今年度のものといたしまして、そこまで詳細のものは準備しておりませんので、現在までの数字といたしましては、22年度、23年度の分析を行いまして、さらに補正予算をさせていっている関係で、このたび、医薬材料費として、医科につきましては夜間診療分を見込んでさせていただきました。歯科会計につきましては薬品在庫の関係がございますので、22年度残、23年度残を見ながら、今後の見込みを立てさせていただきました。

御質問いただきました4月から7月までの今年度ということに関しましては、現在手元に資料を用意しておりませんので、別の機会に報告したいと思います。

○議長（蔵口嘉寿男） この際、申し上げます。

ここで午後1時35分まで暫時休憩いたします。

休憩 午後1時17分

再開 午後1時35分

○議長（蔵口嘉寿男） 休憩前に引き続き会議を開きます。

犬井住民税務課長。

○住民税務課長（犬井教子） 先ほどからの貴多議員さんの御質問によります本年

度の薬品の支払い実績についてお答えいたします。

まず、医科の会計ですけれども、4月分は268万6,598円、5月分が269万6,498円、6月分が261万1,409円、7月分は283万5,417円の合計1,082万9,922円でした。

また、歯科会計におきましては奇数月ごとになっておりまして、5月分は8万3,862円、7月分は8万8,805円の17万2,667円でした。

ちなみに前年度の1年間の実績は、医科会計におきましては3,504万8,197円、歯科会計におきましては45万9,841円でしたけれども、歯科におきましては、在庫の関係で22年度の在庫を23年度に使用しております関係で少なかったと思われまして、また23年度の在庫がその分少なかったもので、今回補正をさせていただいたところでございます。

以上で貴多議員さんへのお答えといたします。

○議長（蔵口嘉寿男） 7番、貴多正幸議員。

○7番（貴多正幸） 今、詳細な金額について説明いただいたわけですが、単純に、例えば今の医科・歯科両方4カ月分言うていただいたので、例えば、医科ですと1,082万9,922円に3を掛けましたら約3,200万、歯科ですと、17万2,000円に4掛けても51万ぐらいになるということは当初予算から見ても全然足りているわけですよ。そやのに、この実績見込みにより、きょうは全員協議会の場で奥総務課長は、実績見込みにより、医薬品衛生材料費に不足が生じたことからおっしゃいました。どこが不足しているんですかね。僕には不足しているようには思えないんですが、どこが不足しているのかについて御説明いただきたいと思います。

○議長（蔵口嘉寿男） 奥総務課長。

○総務課長（奥 浩市） ただいま貴多議員から再質問をいただきました医科・歯科の医薬材料費、また医薬品衛生材料費につきまして、提案理由といたしまして、実績見込みにより不足が見込まれるということでございます。これにつきましては、先ほど犬井課長のほうから、月々の累積で4カ月で1,080万強ということで、貴多議員仰せのとおり、掛ける3をいたしますと3,300万ではいけないのではないかというようなことかと存じますが、昨年度の実績で申しますと、3,500万を超える実績がございまして、これから秋から冬にかけて、インフルエンザ等、診療にかかる頻度というのか、病気の発生も季節的な部分での発生も見込まれます。そうしたことから、昨年度も3,500万を超す医薬材料費が

執行されたのかと考えるところです。

こうしたことから、現在のところは毎月300万までの医薬材料費でございますが、今後、秋から冬にかけてまして、医薬材料費については患者数も増高するとは存じますが、医薬材料費も必要となってくるということを勘案いたしまして、補正予算をお願いするものでございます。

歯科につきましては、先ほど犬井課長のほうからも説明がありましたように、材料費については在庫等も抱えながら経営をしているというようなことでございますので、その点はよろしく申し上げます。

以上でございます。

○議長（蔵口嘉寿男） 7番、貴多正幸議員。

○7番（貴多正幸） 今後足りなくなる予想があるから今補正をしておくという説明やったと思うんですがね、本来補正予算は9月にするというのは、10月、11月、12月、この3カ月で本当に予算が足りなくなるから9月に補正するんだと僕は思っているんですよ。今後、まだまだ12月の補正もあるし、そのときでも十分、補正したらいいのに、今する理由がわからない。

逆に、差し引きしたら当初予算から引くと、医科やったら2,000万残っているわけですし、歯科ですと37万ほど残っているわけですよ。そのお金がこの3カ月ぐらいてもう底を突いてしまうんやと、だから補正、9月に上げるというのやったら僕はわかるんですよ。十分あるのに、今、今回上げられた補正予算をすることが僕はちょっと理解ができない。そのことについて、今、何で補正予算をしなければいけないのか、教えていただけますでしょうか。

○議長（蔵口嘉寿男） 奥総務課長。

○総務課（奥 浩市） ただいまの貴多議員の再々質問に対してお答えをいたします。

地方自治法によりまして、我々は予算・決算等を執行しております。この大原則につきましては、歳入予算、歳出の予算については差し引き残金なしということで、歳入と歳出がイコールということであることが大原則となっております。

今般、今回の補正については人件費補正を全会計、全職員の異動もあわせて処理をさせていただきました。これにつきましては、人事異動に伴いまして、たちまち人件費が不足する会計もございますし、一般会計の中でも款・項におきまして人件費が不足することから、人件費の補正をこの9月の補正でお願いするものでございます。

この、国保施設勘定の医科・歯科につきましても、これに伴いまして人事異動に伴います人件費の補正をお願いするところでございますが、この予算の増減につきましても、人件費が減と、しかしながら増ということで、医薬材料費を増額させていただきましたが、今後、増額が見込まれるものとしたしまして、実績見込みという中で、医薬材料費が今後も増額が見込まれるということから、ここを先に実績見込みということの中で医薬材料費をふやさせていただいたということで、これは人件費が減ることによって、歳入が事務職員等の異動によって診療報酬等の歳入が減るわけでもございませんし、それによって予算規模を減額するものでございませぬし、人事異動によって経営状態が変わるわけでもございませぬので、この歳入予算の増額の中で、人件費の減額とあわせて医薬材料費を増額させていただいて、歳入歳出の差し引きはゼロでございますし、増減なしということで調製させていただいたということで、今後補正の必要性が見込まれるという部分を積み上げての項目として、医薬材料費等処理させていただいたということでございます。

以上でございます。

○議長（蔵口嘉寿男） ほかに質疑はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。7番、貴多正幸議員。

○7番（貴多正幸） 議第37号、平成24年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正予算（第1号）に反対の討論をいたします。

ただいまも奥課長のほうから回答があったわけですがけれども、非常に曖昧といえますか、人事異動による補正を9月にしているから、結果、医科並びに歯科については、給料の高かった職員さんが本庁のほうに帰ってこられ、給料のちょっと安い方が行かれたために差額が出たと、その分について今後見込まれる医薬品衛生材料費に増額したというような答えでした。

しかしながら、当初の提案理由では、やはり実績見込みにより、その医薬品衛生材料費が不足する、だからそこに増額するという理由で聞いているわけですがけれども、いまひとつ、聞いていると中身がどうしてもお役所の仕事の関係で、人件費にかかわるものが9月にしなければいけない、だからこうなったみたいな感じなんですよね。本来の理由を言わずに一番当たりさわりのない医薬品衛生材料費に持ってきといたら、議員は納得してくれるやろうというような感じでしか僕

は取れないんですよ。

今まではどうだったかわかりませんが、やはり本当の理由と申しますか、隠れているところの理由もちゃんと申すてもらわないと、僕らは理解できないと思うんです。これは、議会を軽視しているというよりは、むしろ侮辱されているもんだというふうには私は本当に憤りを感じているんですけども、これは私だけでなく、皆さんにもそのように申すてはるわけですよ。だから、これはよくよく考えていただかないと、今後こういったやり方で補正予算とか出されてきたら、この裏にある本当の理由なんてわからないんですよ。やっぱり、ちゃんとした提案理由を述べてもらい、内容のわかる議論をし、そして採決に挑まないと、僕はいけないと思います。

以上のことから、この議第37号、平成24年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）補正予算（第1号）については反対いたします。

以上です。

○議長（蔵口嘉寿男） ほかに討論はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第4 議第37号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立少数によって、日程第4 議第37号は否決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第5 議第38号 平成24年度竜王町下水道事業特別会計補正予算（第1号）**

**○議長（蔵口嘉寿男）** 日程第5 議第38号を議題として質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（蔵口嘉寿男）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（蔵口嘉寿男）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第5 議第38号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第5 議第38号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第6 議第39号 平成24年度竜王町介護保険特別会計補正予算（第2号）

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第6 議第39号を議題として質疑に入ります。

質疑ありませんか。6番、内山英作議員。

○6番（内山英作） 介護保険予防住宅の改修費につきましては、今年度当初予算72万円に対しまして、40万3,000円の大幅な増額により、合計112万3,000円となっておりますけれども、この合計金額の112万3,000円の内容として、何件分の改修費用を見ておられるのか質問します。また、前年度決算額に対しましても、大幅な年間予算額となっておりますが、その原因と主な改修内容について質問いたします。

○議長（蔵口嘉寿男） 吉田福祉課長。

○福祉課長（吉田淳子） 内山議員から御質問いただきました介護予防住宅改修費の関係についてお答えをさせていただきます。

当初予算72万のところを今回40万3,000円の補正をさせていただきました。この4カ月で45万7,000円、4件分が支出として出ております。済みません。5件分の45万7,000円が支出として出ております。今後の伸びを予想いたしまして、112万3,000円、20件弱ぐらいの予定をしておりますが、使われる金額が限度額が20万ということですので、そのところがどういうふうな形になるか、少し見込みができないところもございます。ただ、介護予防の方でございますので、使われるところが手すりや玄関の上がり口のところの改修が多うございますので、1人当たりの単価としては余り多くならないようにと思っております。

昨年度よりも伸びている理由ですけれども、介護予防につきましては、介護保険が始まりまして10年を越えまして、皆様方のところに定着がしましたので、本当に少し歩くのに支援がいるようになってくれば、すぐ御相談もいただけるような形になってきましたので、介護予防というところで、早くから手すりをつけられるということが定着したおかげかなというふうに思っております。

以上、回答とさせていただきます。

○議長（蔵口嘉寿男） 6番、内山英作議員。

○6番（内山英作） 大幅に伸びた原因としまして、今回答のあったように、介護保険が始まって今年度13年目を迎えるわけですが、住民の意識の高揚は確かにあると思います。もう一つ、介護保険の主人公であるケアマネジャーからの勧めも大きくあると思うんですけれども、その辺はどうお考えでしょうか。

○議長（蔵口嘉寿男） 吉田福祉課長。

○福祉課長（吉田淳子） 内山議員の再質問にお答えをいたしたいと思います。

ケアマネさんも十分に周知というか、お勧めをいただいているおかげだなというふうに思っておりますし、また、住民の皆様もその介護保険を使うことへ、当たり前のように制度を利用していただけるように、やっとなってきたのかなというふうに思っております。

介護予防の対象者の方もふえているというか、ふえているというよりも、みんなの意識の変わったことによって対象者がふえたのではないかなというふうなことを担当課としては考えているところでございます。

以上、お答えといたします。

○議長（蔵口嘉寿男） ほかに質疑はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第6 議第39号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第6 議第39号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第7 議第40号 平成24年度竜王町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第7 議第40号を議題として質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第7 議第40号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第7 議第40号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第8 議第41号 平成24年度竜王町水道事業会計補正予算（第1号）

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第8 議第41号を議題として質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第8 議第41号を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。日程第8 議第41号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第9 議第42号 平成23年度竜王町一般会計歳入歳出決算認定について

日程第10 議第43号 平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定について

日程第11 議第44号 平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（施設勘定）歳入歳出決算認定について

日程第12 議第45号 平成23年度竜王町学校給食事業特別会計歳入歳出決算認定について

日程第13 議第46号 平成23年度竜王町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

**日程第 14 議第 47 号 平成 23 年度竜王町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について**

**日程第 15 議第 48 号 平成 23 年度竜王町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について**

**日程第 16 議第 49 号 平成 23 年度竜王町水道事業会計決算認定について**

**○議長（蔵口嘉寿男）** 日程第 9 議第 42 号から日程第 16 議第 49 号までの 8 議案、一括議題として質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（蔵口嘉寿男）** ないようでありますので、質疑はこれで終結し、討論は省略して、日程第 9 議第 42 号は、6 人の委員をもって構成する決算第 1 特別委員会を設置して、これに審査を付託し、また日程第 10 議第 43 号から日程第 16 議第 49 号までの 7 議案は、6 人の委員をもって構成する決算第 2 特別委員会を設置して、これに審査を付託いたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

**○議長（蔵口嘉寿男）** 御異議なしと認めます。よって、日程第 9 議第 42 号は、6 人の委員をもって構成する決算第 1 特別委員会を設置して、これに審査を付託し、また日程第 10 議第 43 号から日程第 16 議第 49 号までの 7 議案は、6 人の委員をもって構成する決算第 2 特別委員会を設置して、これに審査を付託することに決定いたしました。

お諮りいたします。ただいま設置されました決算第 1 特別委員会及び決算第 2 特別委員会の委員の選任については、委員会条例第 7 条第 1 項の規定により、議長より指名いたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

**○議長（蔵口嘉寿男）** 御異議なしと認めます。

それでは指名いたします。

決算第 1 特別委員会委員に、1 番、小森重剛議員、2 番、竹山兵司議員、4 番、岡山富男議員、6 番、内山英作議員、8 番、古株克彦議員、10 番、西村公作議員を指名いたします。

次に、決算第 2 特別委員会委員に、3 番、若井敏子議員、5 番、山田義明議員、7 番、貴多正幸議員、9 番、松浦博議員、11 番、菱田三男議員、12 番、蔵口嘉寿男を指名いたします。

この際、午後２時１５分まで暫時休憩いたしますので、決算第１特別委員会委員の方は第１委員会室へ、決算第２特別委員会委員の方は第２委員会室へ集合願います。

この間に正副委員長の互選をお願いいたします。  
休憩いたします。

休憩 午後２時００分

再開 午後２時１５分

**○議長（蔵口嘉寿男）** 休憩前に引き続き会議を開きます。

決算第１特別委員会及び決算第２特別委員会の正副委員長の互選をしていただきましたので、この際申し上げます。

決算第１特別委員会委員長に内山英作議員、同副委員長に古株克彦議員、決算第２特別委員会委員長に貴多正幸議員、同副委員長に松浦 博議員がそれぞれ選任されました。よろしくをお願いいたします。

なお、両委員会とも会期中に審査をしていただき、その経過と結果を議長まで報告願います。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。これをもって、本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変御苦労さまでございました。

散会 午後２時１８分